



1歳ですよろしく

高石健斗くん
たかいしけんと
(筒井)

平成13年1月15日

父 慎治さん
母 由美さん



お兄ちゃんが大好きな健くん。これからも兄弟仲良くね

石井元くん
いししいげん
(社宅)

平成13年1月20日

父 聖さん
母 紀子さん



元気な元くん。いつまでもかわいい笑顔見せてね!

2月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちのうえ、1月4日(金)～11日(金)の間に役場総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。

住宅ローン返済が 困難な方へ

住宅金融公庫では、①不況による倒産など勤務先の事情により返済が困難になり、②年取倍率(年取/年間総返済額)が4倍以下で、③返済条件の変更で今後の返済を継続できる方について、返済期間を10年間延長するなどの救済措置を講じています。詳細は返済中の金融機関又は次のところへ。

お問合せ先
住宅金融公庫四国支店

☎087-825-0511



随想

うちほだか
内裸でも外錦
そとにしき



郷田 金一郎 (大間)

小春日和の続く日。老人が老トラクターを運転して、交通量のはげしい農道沿いの田に着いてから、まず、空缶、ジュースびん、酒びん、はては半額シールを貼った弁当がら、時には紙おむつを拾う。自責の念は、なかったのだろうか。不思議なことに、ビール缶や酒びんには時期がある。交通安全期間中は、無に等しい。なぜだろう。

過日、孫にせがまれて動物園に行く。電車、バスを殊のほか喜び、車窓や運転手の動作に、目を凝らしていたのが印象的。動物に興味をもつのは、約1時間。その次にはアイスクリームを欲しがる。子どもには勝てず与えてベンチで休むことにする。そばを通りかかった若夫婦の子どもも、同じように買って食べはじめたが、量が多かったのか、途中で足元に捨ててしまった。これを見ていた父親は、「そ

んなところへ捨ててはいけない、拾いなさい。」と言う。母親は「汚いよ、あっちへ行こうよ。」と促す。でも父親は、クリームカップを拾いながら「パパが、これを拾ったから○○ちゃんは、スプーンを拾っていっしょに捨てに行こう。」と促した。すると、子どもは素直にスプーンを拾い、三人連れだつて、ゴミ箱へ。そして木陰の動物柵へ消えていくのを見送りながら、「父は照り、母は涙の

雨となり、同じ恵みに育つ、なでしこ」の言葉を思い出した。もちろん、前記の若夫婦の言動とは、いささか異なる点はあるが。農道を往き交う車は磨かれた乗用車が主流。さぞ車に乗っている人も磨きぬかれた者と信じたい。ぼろを纏えど、心は錦であつて欲しいと念じながら、やがて来る春の野を夢見て、老トラクターが動きだす。